



**SOLVE
ON.**

以下の日本語版は、米国時間 2026 年 7 月 28 日付で発表されたオリジナルの英語版から情報提供の目的で和文抄訳したものです。英語版と翻訳版で解釈の相違がある場合は、英語版が優先されます。

プレスリリース

報道関係者各位

2026 年 7 月 31 日

インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社

インサイト、2026 年第 2 四半期業績を発表し、事業の進捗を報告

- 2026 年第 2 四半期の総収益は 16 億 7,000 万米ドル、製品売上高（純額）は 14 億 9,000 万米ドルとなり、2025 年第 2 四半期と比較してそれぞれ 38%、40%増加
- CMS（米国メディケア・メディケイドサービスセンター）との和解に関連する Opzelura®（ルキシソリチニブ）クリームの一時的な非現金利益*を除いた製品売上高（純額）は、前年同期比 17%増加
- Jakafi® / Jakafi XR™（ルキシソリチニブ）の売上高（純額）は 8 億 1,700 万米ドルとなり、2025 年同期比 7%増加
- Opzelura の売上高（純額）は 4 億 5,000 万米ドルとなり、前年同期比 173%増加。一時的な非現金利益*を除いた場合の売上高（純額）は 2 億 400 万米ドルで、前年同期比 24%増加
- 血液・がん領域ポートフォリオの売上高（純額）は 2 億 2,200 万米ドルとなり、2025 年第 2 四半期比 69%増加
- 2026 年通期の製品売上高（純額）および営業費用の業績見通しを更新
- 2026 年後半に、承認申請を目的とした 4 件の臨床試験を含む 10 件の臨床試験データ公表を予定

デラウェア州ウィルミントン – 2026 年 7 月 28 日– インサイト（Nasdaq:INCY）は本日、本日、2026 年第 2 四半期の業績を発表するとともに、事業の進捗状況について報告しました。

インサイトの最高経営責任者（CEO）である Bill Meury は次のように述べています。

「第 2 四半期は、幅広い製品群における売上成長、パイプラインの着実な進展、そして戦略的事業開発によって特徴づけられる四半期となりました。上市済みのすべての製品が成長に貢献しており、当社の商業ポートフォリオの強さと事業遂行力を示しています。また、現在第 III 相開発段階にあるフォン・ヴィレブランド病治療薬候補である latarcibart を取得したことで、当社の血液領域フランチャイズをさらに強化しました。2026 年後半には 10 件のデータ公表が予定されており、来年前半にかけての製品上市と併せて、当社は次なる成長ステージに向けて良好な位置にいますと考えています。」

2026 年第 2 四半期業績に関する[プレスリリース全文は、こちら（英語）](#)をご覧ください。

Incyte について

インサイトは、アンメットメディカルニーズを持つ患者さんのための解決策を科学に基づいて探求し続けるグローバルなバイオ医薬品企業です。深い科学的専門性と患者さんを第一に考える姿勢のもと、血液疾患、オンコロジー、炎症・自己免疫疾患領域において、ファースト・イン・クラス医薬品からなる確立されたポートフォリオと、次世代医薬品の幅広い開発ポートフォリオを構築しています。

Incyte に関する詳細は、[Incyte.com](https://www.incyte.com)、[Investor.Incyte.com](https://investor.incyte.com)、またはソーシャルメディア（[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/incyte)、[X](https://www.instagram.com/incyte)、[Instagram](https://www.instagram.com/incyte)）をご覧ください。

インサイトの将来予測に関する記述

本プレスリリースに記載されている事項には（Incyte の予想される財務および事業運営上の業績、更新された 2026 年通期業績見通し、Opzelura に関する CMS との合意の影響に対する期待、持続的な長期成長を実現する能力、既存事業および上市済み製品の強み、開発パイプラインにおけるプログラムの可能性および進展、Niktimvo (axatilimab)、INCA033989 (mutCALR)、latarcibart、INCB161734 (KRASG12D)、INCA33890 (TGFβR2×PD-1)、INCB123667 (CDK2)、Opzelura (ルキシリチニブ) クリームおよび povorcitinib に関する開始予定または進行中の臨床試験ならびに予定されているデータ公表に関する期待、新たに診断された DLBCL に対する Monjuvi および欧州における中等症アトピー性皮膚炎に対する Opzelura を含む規制当局への承認申請、承認および上市に関する期待、Incyte の提携および協業に関する期待、ならびに「About Incyte」の見出しの下に記載されている Incyte の抱負と目標）、1995 年米国民証訴訟改革法およびその他の連邦証券法に定める将来予測に関する記述が含まれています。

将来見通しに関する記述は、さまざまな重要な要因により、実際の結果がこれらの記述で示された内容と大きく異なる場合があります。これらの要因には、臨床試験データが適用される規制要件を満たす十分な内容であること、または開発の継続を正当化し得る水準であること、臨床試験に必要な被験者数を確保する能力および計画どおりに被験者を登録する能力、規制当局の判断および対応（これには臨床試験の開始時期、進捗および販売承認への影響が含まれます）、Incyte 製品の有効性および安全性、承認された場合における上市製品および開発中の製品候補の商業的成功の達成能力、製品および技術に関する知的財産権の取得および維持能力、第三者およびパートナーに関連する要因、市場における Incyte 製品の受容性、市場競争ならびに販売・マーケティング・製造・流通に関する要件、訴訟または戦略的活動に関連する費用を含む予想を上回る費用の発生、Incyte 製品に対する薬価規制または償還・保険適用の制限が発表または予期せず導入されることによる影響などが含まれます。さらに、これらに加え、2025 年 12 月 31 日を期末とする年次報告書 (Form 10-K) を含め、Incyte が米国証券取引委員会 (SEC) に提出した報告書において詳細に記載されているリスクおよび不確実性も含まれます。Incyte は、これらの将来見通しに関する記述を更新する意図または義務を負いません。

* 2026 年第 2 四半期において、当社は Opzelura® (ルキシリチニブ) クリームに対する Medicaid リバート規則の適用に関する訴訟を解決するため、米国メディケア・メディケイドサービスセンター (CMS) と合意に達しました。当該合意に基づき、CMS は、Opzelura を Jakafi® (ルキシリチニブ) のラインエクステンション製品とみなしてラインエクステンション規則を適用しないこととなりました。これに伴い、当社は 2026 年第 2 四半期において、2026 年 3 月 31 日までに計上していた、Opzelura に対するラインエクステンション規則適用の可能性に関連する負債引当金の戻入に伴い、2 億 4,600 万米ドルの一時的な非現金利益を計上しました。